

研究課題名	ポリコナゾールの血中トラフ濃度の個体内変動に影響する因子の探索と遺伝子多型情報を用いない血中濃度予測式の提案のための多施設後ろ向き観察研究
研究の意義・目的	抗真菌薬であるポリコナゾール（VRCZ）の血中濃度の個体内変動に影響する因子の探索を行い、VRCZの初期投与設計の段階で判明している個人の基本情報や検査値を用いて血中濃度予測式を作成し、初期の投与設計に役立てることを目的とする。本研究は多機関共同研究で、代表研究機関の堺市立総合医療センターへ検査値などの診療情報を提供致します。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日～2025年12月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2015年1月1日～2023年3月31日までの間に、大阪公立大学医学部附属病院にて、ポリコナゾール（VRCZ）を投与され、VRCZの血中濃度を測定した16歳以上の患者さん
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：【病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、薬歴、検査データ、VRCZ血中濃度】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名（提供元について）	大阪公立大学大学院医学研究科 医学研究科長 河田 則文
提供する試料・情報の取得の方法	診療の過程で得られた診療情報
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	代表研究責任者 氏名：安井友佳子 研究機関名：堺市立総合医療センター 薬剤・技術局
試料・情報を利用する者の範囲	<研究代表機関> 堺市立総合医療センター 研究代表者所属・氏名：薬剤・技術局・安井 友佳子 研究の統括・個人情報管理・データ収集・解析 研究分担者所属・氏名：薬剤科・山本 圭城 データ収集・解析 <共同研究機関> 大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学 研究責任者氏名：掛屋 弘 個人情報管理・データ収集 研究分担者氏名：安井 友佳子 データ収集・解析 大阪公立大学医学部附属病院 薬剤部 研究分担者氏名：櫻井 紀宏 データ収集・解析
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	・堺市立総合医療センター ・公立大学法人大阪 大阪公立大学医学部附属病院

本研究の 利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	堺市立総合医療センター 薬剤・技術局 研究責任者氏名：安井 友佳子 連絡先：072-272-1199（代表） 大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学 研究責任者氏名：掛屋 弘 連絡先：06-6645-3784